

- 問1 先進国の食料自給率に関する説明として、フランスとスウェーデンの特徴をふまえた記述として最も適切なものはどれですか。 (2024年 香川公立入試 類似)
1. フランスは、穀類と肉類の両方で自給率が100%を超えており、主要な食料輸出国としての側面を持つ。
 2. スウェーデンやフランスなどの先進工業国は、工業製品の輸出に特化しているため、どの品目の自給率も50%を下回る。
 3. フランスは野菜や果実の自給率が高いが、穀類は輸入に頼っているため、自給率は100%に達しない。
 4. 先進国の中でも、日本とフランスは穀類と肉類の両方で自給率が極めて低いという共通点がある。
- 問2 世界地図においてヨーロッパ州を概観した際、フランスの北西側の大西洋上に位置し、複数の島々から成り立っている国の地理的特徴を説明したものとして、正しいものはどれですか。 (2023年 山形公立入試 類似)
1. グレートブリテン島と、アイルランド島の北部の地域などから構成されている。
 2. ヨーロッパ大陸から続く半島部分と、その周辺にある島々から構成されている。
 3. 地中海の中央部に位置する島国であり、アフリカ大陸に近い場所にある。
 4. 北欧に位置するスカンジナビア半島の一部であり、内陸部には険しい山脈が連なっている。
- 問3 ヨーロッパの主要な農業国であるフランスについて、統計資料において穀物自給率が184.0パーセントという極めて高い数値を示している理由を、地形や産業の背景から説明したものとして適切なものはどれですか。 (2026年 愛知公立入試 類似)
1. 広大な平原で大規模な小麦生産により、国内消費を大幅に上回る収穫量があるため
 2. アルプス山脈の急斜面を切り拓いた段々畑で、効率的に穀物を生産しているため
 3. スペインと同様に乾燥した気候を利用し、灌漑施設によってオリーブ栽培を大規模化したため
 4. EUの共通農業政策によって、穀物の生産よりも乳製品の加工・輸出に特化したため
- 問4 ヨーロッパでは、16世紀の宗教改革などを背景にキリスト教の宗派が地域ごとに分かれて分布しています。これらの宗派の広がりとその特徴について説明した文として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。 (2020年 若手県公立入試 類似)
1. 北ヨーロッパやドイツなどの北中欧ではプロテスタントが多く、南ヨーロッパやフランスなどの西中欧ではカトリックが多く信仰されている。
 2. 地中海沿岸のイタリアやギリシャではプロテスタントが古くから普及し、ノルウェーなどの北欧諸国ではカトリックが主流となっている。
 3. 産業革命をきっかけに、東ヨーロッパを中心にプロテスタントが広まり、ドイツやイギリスでは正教会が最も有力な宗派となった。
 4. EU（欧州連合）の発足により、域内の宗教的対立を避けるため、すべての加盟国で単一の共通宗教を信仰することが義務付けられている。
- 問5 日本のエネルギー供給の特徴とその課題について述べた文として、2017年時点の発電構成の状況を踏まえたものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 京城県公立入試 類似)
1. 火力発電が全発電量の約7割以上を占めているが、その燃料となる化石燃料の多くを海外からの輸入に依存している。
 2. フランスと同様に原子力発電を主な電源としており、全発電量の約7割を賄うことで高いエネルギー自給率を維持している。
 3. 環太平洋造山帯に位置する利点を活かして地熱発電を主力としており、再生可能エネルギーのみで電力を自給している。
 4. 広大な国土を活かした風力発電が全発電量の半数を超えており、余った電力を近隣諸国へ輸出している。
- 問6 2000年代以降、チェコやスロバキアにおいて自動車の生産指数が急上昇した背景には、これらの国々が2004年にある組織へ加盟したことが深く関わっています。その組織名と、企業が進出を決める際に重視した条件の組み合わせとして適切なものを選びなさい。 (2024年 福岡県公立入試 類似)
1. EU（欧州連合）に加盟したことで、西ヨーロッパ諸国との間の関税が撤廃され、安価な賃金を求めて工場が進出した。
 2. ASEAN（東南アジア諸国連合）に加盟したことで、アジア市場への輸出が容易になり、生産拠点としての価値が高まった。
 3. NATO（北大西洋条約機構）に加盟したことで、地域の軍事的な安定が確保され、高度な軍事技術が民間車に転用された。
 4. UNICEF（国連児童基金）に加盟したことで、労働環境の改善が進み、若くて優秀な労働力が豊富に確保できるようになった。
- 問7 世界の主要な山脈を「険しい山地が分布する地域」としてまとめた資料において、アジアのヒマラヤ山脈や北アメリカのロッキー山脈と同様に、ヨーロッパ地域で広範囲が網掛け（強調）される国々があります。その国々の特徴について説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2016年 広島公立入試 類似)
1. スイスやイタリアは、アルプス山脈などの険しい地形が国土の大部分を占めている。
 2. イギリスやフランスは、広大な平原が広がっており、山地の占める割合が極めて低い。
 3. ドイツやポーランドは、北海沿岸から続く平坦な低地によって国土が構成されている。
 4. ロシアやウクライナは、安定陸塊と呼ばれる非常に古い平原が国土の大部分である。
- 問8 統計資料において、1人あたりの国民総所得が非常に高く、輸出額の大部分を自動車や機械類などの工業製品が占めている、ヨーロッパ最大の工業国に該当する国を選びなさい。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
1. ドイツ
 2. ブラジル
 3. 南アフリカ共和国
 4. マレーシア
- 問9 2000年代から2010年代にかけての世界の輸出総額に占める割合の推移をみると、中国が急上昇して1位となる一方で、ドイツは高い水準を安定して維持しています。このドイツの貿易に関する特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 佐賀公立入試 類似)
1. EU（欧州連合）に加盟しており、フランスやオランダといった周辺のヨーロッパ諸国を中心とした輸出が活発である。
 2. 日本を最大の輸出相手国としており、アジア市場への輸出額がヨーロッパ市場向けの輸出額を上回っている。
 3. 国内の資源不足により工業製品の輸入が輸出を大幅に上回っており、恒常的な貿易赤字の状態にある。
 4. 北米自由貿易協定（NAFTA）に加盟しているため、周辺国ではなくアメリカへの輸出のみに特化している。
- 問10 北極圏に近い高緯度地域において、地球の地軸が傾いていることが原因で、夏季に太陽が一日中地平線の下に沈まない現象を何と呼びますか。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
1. 白夜（びやくや）
 2. 極夜（きょくや）
 3. 偏西風
 4. エルニーニョ現象
- 問11 ヨーロッパの言語は、歴史的な系統によって大きく3つのグループに分類されることがあります。英語やドイツ語などが属する「ゲルマン系」、ロシア語やポーランド語などが属する「スラブ系」に対し、フランス語、イタリア語、スペイン語などが属し、主に南ヨーロッパで話されている言語グループの名称を答えなさい。 (2022年 和歌山公立入試 類似)
1. ラテン系言語
 2. ゲルマン系言語
 3. スラブ系言語
 4. ギリシャ系言語

答え合わせ・解説

問1	答え 1 フランスは、穀類と肉類の両方で自給率が100%を超えており、主要な食料輸出国としての側面を持つ。	先進国＝食料自給率が低いという認識は誤りです。フランスのように、高い農業生産力を持ち、穀類や肉類で100%を超える自給率を達成している国もあります。スウェーデンも先進国ですが、北欧の冷涼な気候条件などに合わせて、日本よりは高い水準で食料自給を維持しつつ、フランスとは異なる生産構成をとっています。
問2	答え 1 グレートブリテン島と、アイルランド島の北部の地域などから構成されている。	イギリスは単一の島ではなく、大きなグレートブリテン島と、隣接するアイルランド島の北東部分、さらに周辺の小さな島々が集まって一つの国を作っています。フランスとはドーバー海峡を隔てて向かい合っており、大西洋側の海上交通の要所に位置しています。その他の選択肢にある半島部や地中海の島々は、ドイツやイタリアなどの異なる地域の地理的特徴を説明したものです。
問3	答え 1 広大な平原での大規模な小麦生産により、国内消費を大幅に上回る収穫量があるため	フランスの穀物自給率が100パーセントを大きく超えているのは、自給自足のためだけではなく、最初から輸出を目的とした大規模な農業経営が行われているからです。特にパリ盆地周辺では、大型の農業機械を導入した効率的な小麦栽培が行われており、これがフランスを「ヨーロッパのパンかご」と呼ばれるほどの農業大国にしています。
問4	答え 1 北ヨーロッパやドイツなどの北中欧ではプロテスタントが多く、南ヨーロッパやフランスなどの西中欧ではカトリックが多く信仰されている。	ヨーロッパの宗教分布は、地理的な区分と密接に関わっています。16世紀の宗教改革を経て、北部のスカンディナヴィア半島諸国やドイツ、イギリスなどではプロテスタントが定着しました。これに対し、イタリア、スペイン、フランスなどの南・西ヨーロッパ諸国では、依然としてカトリックの勢力が強いまま維持されました。また、ロシアやギリシャを含む東ヨーロッパやバルカン半島の一部では正教会が広く信仰されており、この「北のプロテスタント、南・西のカトリック、東の正教会」という大まかな分布パターンを理解しておくことが重要です。
問5	答え 1 火力発電が全発電量の約7割以上を占めているが、その燃料となる化石燃料の多くを海外からの輸入に依存している。	日本の発電構成は火力発電への依存が大きく、その燃料となる石炭・石油・天然ガスといった化石燃料のほとんどを海外からの輸入に頼っています。このため、国際情勢の変化が日本のエネルギー供給や電気料金に直接影響を及ぼしやすいという課題を抱えています。フランスが原子力、日本が火力に頼っているという対比を理解することが重要です。
問6	答え 1 EU（欧州連合）に加盟したことで、西ヨーロッパ諸国との間の関税が撤廃され、安価な賃金を求めて工場が進出した。	2004年に東ヨーロッパの多くの国がEUに加盟したことは、ヨーロッパの経済地図を大きく変えました。企業は、生産コストを抑えるために賃金の安い東側へ工場を移し、そこで生産した製品を関税なしで賃金の高い西側の国々へ販売するという分業体制を確立しました。これにより、チェコやスロバキアは「ヨーロッパの工場」としての地位を築きました。
問7	答え 1 スイスやイタリアは、アルプス山脈などの険しい地形が国土の大部分を占めている。	世界地図上で険しい山地を特定すると、環太平洋造山帯やアルプス・ヒマラヤ造山帯に属する地域が抽出されます。ヨーロッパではアルプス山脈周辺のスイスや、アペニン山脈が南北に走るイタリアがこれに該当し、平地が少ないという共通の課題を持っています。一方で、イギリスやドイツなどは比較的平坦な地形が広がっています。
問8	答え 1 ドイツ	ドイツはヨーロッパにおける高度な工業国であり、自動車や機械、化学製品などの付加価値の高い工業製品を多く輸出しています。経済規模が大きく、ブラジルや南アフリカ共和国などの新興国と比較すると、1人あたりの国民総所得が極めて高い水準にあるのが大きな特徴です。
問9	答え 1 EU（欧州連合）に加盟しており、フランスやオランダといった周辺のヨーロッパ諸国を中心とした輸出が活発である。	ドイツはEU（欧州連合）の主要な加盟国であり、域内での関税が原則として廃止されているため、周辺のヨーロッパ諸国との間で非常に活発な貿易を行っています。2014年の統計では、輸出相手国の1位はアメリカですが、2位から5位をフランス、イギリス、オランダ、オーストリアといったヨーロッパ諸国が占めており、域内での商品の移動が盛んであることがわかります。
問10	答え 1 白夜（びやくや）	地球は自転軸（地軸）を公転面に対して約23.4度傾けた状態で太陽の周りを回っているため、北半球の夏の間、北極圏などの高緯度地域では太陽が沈まない「白夜」が見られます。逆に、冬季に太陽が一日中昇らない現象は「極夜」と呼ばれます。ノルウェーなどの北欧諸国では、この白夜が観光資源の一つにもなっています。
問11	答え 1 ラテン系言語	ヨーロッパの言語は主に3つのグループに大別されます。フランス、イタリア、スペインなど南ヨーロッパの国々で話されている言語は、古代ローマ帝国の公用語であったラテン語を起源とするグループに属しています。これに対し、北西ヨーロッパに多いのがゲルマン系、東ヨーロッパに多いのがスラブ系です。